

平成 28年社会生活基本調査 統計表利用上の注意

1. 統計表の数字は、表章単位未満の位で四捨五入してあること、また、「総数」に「分類不能」、「不詳」の数を含むことから、「総数」と内訳を合計した数値とは必ずしも一致しない。
2. 統計表中の「0」、「0.0」、「0.00」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。
3. 統計表中の「-」は、該当の行動者が皆無の場合及び当該属性のサンプルサイズが皆無のため省略している箇所である。
4. (1) 統計表中の「…」は、サンプルサイズが10未満で、結果精度の観点から表章していない箇所である。ただし、一部の統計表については、下記分類事項の「総数」のサンプルサイズが10未満の場合、その内訳の結果数値を「-」と表示している。
 - 行動の種類、頻度、行動の時間階級、一緒にいた人、夫の行動時間階級、妻の行動時間階級、母親の行動時間階級、子供の行動時間階級、スマートフォン・パソコンなどの使用目的※、行動の場所、スマートフォン・パソコンなどの使用※「使用した」のサンプルサイズが10未満の場合、その内訳を「-」と表示
- (2) 時系列統計表中の「…」は、調査あるいは集計していない箇所である。
5. 平日及び週全体の総平均時間及び行動者平均時間は各曜日別の平均時間から算出しているため、下記の場合は「-」と表示している。
 - 月曜日～金曜日までの当該属性標本が全てない場合の「平日」の総平均時間及び行動者平均時間
 - 平日、土曜日及び日曜日のうち、1つでも総平均時間が「-」で表示される場合、その属性をもった週全体の総平均時間
 - 月曜日～日曜日までの当該属性標本が全てない場合、週全体の行動者平均時間
6. スマートフォン・パソコンなどの使用目的別の行動者率については、属性別の人口のうちスマートフォン・パソコンなどを使用した人口を分母として算出している。